

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科

外国語

科目 論理・表現Ⅱ

教科： 外国語

科目： 論理・表現Ⅱ

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ H 組

使用教科書：（ Ace Vision Quest English Logic and Expression II, Grammar Collection 他 ）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】 「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランスよく習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを論理的にまとめ、英語で表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】 英語の構造の基本的な力を定着させ、より応用的な内容を英語で表現する力を育成する。

科目 論理・表現Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランス良く習得することを目標とする。	自分の考えを論理的にまとめられるように、日頃より意識をして物事に取り組み、基本的な英文を用いて表現し、理解を深めていく。	必要に応じて日本語にすることで英語の構造を定着させ、かつ文化背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、さまざまな活動に取り組むことに努める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「 や 」	話 「 発 」	書					
A 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 時制 【思考力、判断力、表現力等】 適切な主語を用いる 【学びに向かう力、人間性等】 将来の目標について考える	・指導事項 文と文の論理関係について ・教材 Ace Vision Quest, Grammar, Collection, 英語の構文80 ・一人1 台端末の活用	○	○	○	○	○	授業中の活動への取り組み状況 ワーク等の提出物 小テスト・定期考査	○	○	○	4
B 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 受動態・助動詞 【思考力、判断力、表現力等】 適切な動詞を用いる 【学びに向かう力、人間性等】 学校生活を考える	・指導事項 パラグラフ構成について ・教材 Ace Vision Quest, Grammar, Collection, 英語の構文80 ・一人1 台端末の活用	○	○	○	○	○	授業中の活動への取り組み状況 ワーク等の提出物 小テスト・定期考査	○	○	○	4
1 学 定期考査								○	○		1

1 学期	C 単元 Lesson 3 【知識及び技能】 仮定法 【思考力、判断力、表現力等】 時を表す適切な動詞を用いる 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの歴史を考える	・指導事項 パラグラフ構成について ・教材 Ace Vision Quest, Grammar, Collection, 英語の構文80 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
	D 単元 Lesson 4 【知識及び技能】 準動詞 【思考力、判断力、表現力等】 適切な助動詞を用いる 【学びに向かう力、人間性等】 情報化時代を考える	・指導事項 パラグラフ構成について ・教材 Ace Vision Quest, Grammar, Collection, 英語の構文80 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
	定期考査												1
2 学期	D 単元 Lesson 5, 6 【知識及び技能】 動詞の語法・関係詞・接続詞 【思考力、判断力、表現力等】 情報を加える 【学びに向かう力、人間性等】 環境問題を考える	・指導事項 主張や理由の根拠を示す方法 ・教材 Ace Vision Quest, Grammar, Collection, 英語の構文80 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8
	D 単元 Lesson 7, 8 【知識及び技能】 比較・品詞 【思考力、判断力、表現力等】 情報を加える 【学びに向かう力、人間性等】 言語教育・学習を考える	・指導事項 リーディングの要約を考える ・教材 Ace Vision Quest, Grammar, Collection, 英語の構文80 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12
3 学期	D 単元 Lesson 9, 10 【知識及び技能】 英作文 【思考力、判断力、表現力等】 主語・動詞を適切に用いる 【学びに向かう力、人間性等】 科学技術を考える	・指導事項 アウトプット(Writing) ・教材 Ace Vision Quest, Write to the Point, 英語の構文80 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
	D 単元 Lesson 11, 12 【知識及び技能】 英作文 【思考力、判断力、表現力等】 比較・否定を用いる 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスを考える	・指導事項 アウトプット(Writing) ・教材 Ace Vision Quest, Write to the Point, 英語の構文80 ・一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4
												合計	

年間授業計画

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 英語 科目 論理・表現 I

教科： 英語 科目： 論理・表現 I 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 A 組～ H 組

使用教科書： （ Vision Quest English Logic and Expression I Advanced ）

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】 「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランスよく習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを論理的にまとめ、英語で表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】 英語の構造の基礎的な力を定着させ、より応用的な内容を英語で表現する力を育成する。

科目 論理・表現 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランス良く習得し、満遍なく伸ばすことを目標とする。	自分の考えを論理的にまとめられるように、日頃より意識をして物事に取り組み、基本的な英文を用いて表現し、理解を深めていく。	必要に応じて日本語とすることで英語の構造の基礎的な力を定着させ、かつ文化背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、様々な活動に取り組むことに努める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	B 単元 Lesson 2 【知識及び技能】動詞と文型【思考力、判断力、表現力等】 賛否を表明することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 聞き直す力をつけ、学校生活を紹介する	・指導事項 様々な種類の動詞、文型を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施	様々な種類の動詞を用い、適切な文型を使って基礎的な文を聞き、読み、話し、書くことが出来る。	○	○	○	4
	C 単元 Lesson 3 【知識及び技能】時制 【思考力、判断力、表現力等】 計画や予定を表現することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 計画を提示する力をつけ、観光案内をする	・指導事項 12種類の時制を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施	現在、過去、未来を基本とした12種類の時制を習得し、それらを用いて基礎的な文を聞き、読み、話し、書くことが出来る。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	D 単元 Lesson 4 【知識及び技能】完了形 【思考力、判断力、表現力等】 基本的な完了表現、助動詞を活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 完了形を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施	完了形を用いて、現在・過去・未来の完了・結果、継続、経験を表す基本的な英文を書くことが出来る。	○	○	○	4

	<p>【知識及び技能】 自己の趣味や将来を語る</p> <p>D 単元 Lesson 5 【知識及び技能】助動詞 【思考力、判断力、表現力等】 基本的な完了表現、助動詞を活用することが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 自己の趣味や将来を語る</p>	<p>・指導事項 助動詞を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>助動詞を用いて、能力・許可・義務・禁止・推量などを表す基礎的な文を聞き、読み、話し、書くことが出来る。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学期	<p>E 単元 Lesson 6、10 【知識及び技能】受動態、関係詞 【思考力、判断力、表現力等】 感情表現を受動態や不定詞を用いて表現出来る 【学びに向かう力、人間性等】 原因・理由を用いて日常生活を話し合う</p>	<p>・指導事項 受動態、関係詞を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>① 受動態を用いて、喜ぶ、驚くなどの感情を表す基本的な英文を書くことが出来る。 ② 関係詞を用いて文化を説明することが出来る。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	<p>E 単元 Lesson 7、8、9 【知識及び技能】不定詞、動名詞、分詞 【思考力、判断力、表現力等】 感情表現を受動態や不定詞を用いて表現出来る 【学びに向かう力、人間性等】 原因・理由を用いて日常生活を話し合う</p>	<p>・指導事項 不定詞、動名詞、分詞を習得する ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>① 不定詞を用いて、感謝や謝罪などを表す基礎的な文を聞き、読み、話し、書くことが出来る。 ② 動名詞を用いて、勧誘や申し出を表す基本的な英文を書くことが出来る。 ③ 分詞を用いて、賛否を表す基礎的な文を聞き、読み、話し、書くことが出来る。</p>	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	<p>G 単元 Lesson 11 【知識及び技能】比較 【思考力、判断力、表現力等】 提案の表現をすることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 比較表現を用いて国際問題を考える</p>	<p>・指導事項 様々な比較表現に慣れる ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>① 比較の3用法を定着させ、意見や主張を述べる事が出来る。 ② 比較の応用表現を駆使して、社会問題を読み解くことが出来る。</p>	○	○	○	4
	<p>F 単元 Lesson 12 【知識及び技能】仮定法 【思考力、判断力、表現力等】 助言の表現を用いることが出来る 【学びに向かう力、人間性等】 仮定法を用いて、社会問題に取り組む</p>	<p>・指導事項 仮定法の使い方を学ぶ ・教材 教科書、副教材Alpha ・ICTの活用を随時実施</p>	<p>① 仮定法過去、仮定法過去完了の基礎を固め、基本的な英文を書くことが出来る。 ② 仮定法を応用させ、助言や提案をする英文を発表することが出来る。</p>	○	○	○	4
3 学期				○	○	○	合計

L				○	○		48
---	--	--	--	---	---	--	----

年間授業計画

高等学校 令和5年度（2学年用）教科

英語

科目 英語コミュニケーションⅡ

教科： 英語

科目： 英語コミュニケーションⅡ

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ H 組

使用教科書： （ Crown English Communication Ⅱ ）

教科 英語 の目標：

【知識及び技能】 「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランス良く習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを吟味し、英語でまとめ、発表する力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】 英語の基礎的な力を更に増強させ、より発展的な内容を英語で理解する力をつける。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランスよく習得し、満遍なく伸ばすことを心掛ける。	英語の文構造を分析し、文法や語法を更に増強させて、より発展的な内容を英語で理解し、発表する力を向上させる。	英語を始め、多様な文化の背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、様々な活動に積極的に取り組む機会を促していく。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話「 や 」	話「 発 」	書					
A 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 翻訳できない言葉について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 言語と日本文化に触れる	・指導事項 翻訳できないことばについて学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①翻訳できないことばについての文章を読む。 ②日英の動物のことわざについての会話を聞き取る。 ③英語の動物のことわざとその用例について、話し合う。 ④英語の動物のことわざについて、その意味と用例を説明する。	○	○	○	10
A 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 教育環境について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 国際貢献について考える	・指導事項 身の回りのボランティア活動体験を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①アジアの国々の子どもたちへ絵本を届ける活動についての文章を読む。 ②身の回りのボランティア活動についての会話を聞き取る。 ③ボランティア活動をおこなう団体について、調べて話し合う。 ④自分が参加したいボランティア団体へ応募の手紙を書く。	○	○	○	10
定期考査								○	○		1
A 単元 Lesson 3	・指導事項						①障がい者のために活動する人物の文章を読				

1
学
期

	<p>【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 観光を通して障がい学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 多様性について理解を深める</p>	<p>障がい者を取り巻く環境を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>む。 ②車椅子を使う友人のための旅行プランについての会話を聞き取る。 ③車椅子を使う友人のための旅行プランについて、話し合う。 ④車椅子を使う友人のための旅行プランを作成する。</p>	○	○	○	15
	<p>A 単元 Lesson 4 【知識及び技能】 関係詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 講演を聞き平和を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 国際協力の意義を考える</p>	<p>・指導事項 「国境なき医師団」での活動体験を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>①「国境なき医師団」での体験についての文章を読む。 ②重大な決断を迫られる人々についての会話を聞き取る。 ③筆者の決断について、賛成・反対それぞれの立場から意見交換をする。 ④筆者の決断について、自分の意見を書く。</p>	○	○	○	15
	定期考査								○	○		1
2 学 期	<p>A 単元 Lesson 5,6 【知識及び技能】 助動詞と前置詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツと芸術について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 異文化に触れる</p>	<p>・指導事項 スポーツにおけるメンタル・タフネスについて学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>①スポーツにおけるメンタル・タフネスについての文章を読む。 ②困難な状況において役立つセルフ・トークについての会話を聞き取る。 ③職業を選ぶ際の優先事項について、話し合う。 ④自分に合う職業について、自分の考えを書く。</p>	○	○	○	15
	<p>A 単元 Lesson 7,8 【知識及び技能】 仮定法の活用 【思考力、判断力、表現力等】 人権と科学技術について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 共生する世界環境を探索する</p>	<p>・指導事項 自然と人間の共存について考える ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>①自然の模倣から新しいデザインを生み出すバイオミクリーについての文章を読む。 ②自然と人間の共存についての会話を聞き取る。 ③フェアトレードが取り組む課題について調べ、発表する。</p>	○	○	○	15
3 学 期	<p>A 単元 Lesson 9 【知識及び技能】 未来形の活用 【思考力、判断力、表現力等】 経済の仕組みについて学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 生活環境を考える</p>	<p>・指導事項 より良い選択を手助けするナッジの仕組みを理解する ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>①人々のよりよい選択を手助けするナッジの仕組みについての文章を読む。 ②ごみの分別を促すナッジについての会話を聞き取る。 ③学校内の問題を解決するためのナッジを考え、図などとともアイディアをまとめる。</p>	○	○	○	10
	<p>A 単元 Lesson 10 【知識及び技能】 分詞構文の活用 【思考力、判断力、表現力等】 科学の不思議について学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 宇宙探査の意義を考える</p>	<p>・指導事項 宇宙探査の意義について探究する ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等</p>	○	○	○	○	○	<p>①リチャード・ドーキンス博士による地球外生命体の探索についての文章を読む。 ②宇宙探査についての会話を聞き取る。 ③宇宙探査の意義について自分の考えを書き、意見を交換する。</p>	○	○	○	10
											合計	102



年間授業計画

高等学校 令和5年度（1学年用）教科

外国語（英語） 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語（英語） 科目： 英語コミュニケーションⅠ

単位数： 4 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ H 組

使用教科書：（ Crown English Communication I ）

教科 外国語（英語） の目標：

【知識及び技能】 「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能5領域をバランスよく習得し、学力を定着させる。

【思考力、判断力、表現力等】 自分の考えを吟味し、英語でまとめ、発表する力をつける。

【学びに向かう力、人間性等】 英語の基礎的な力を更に増強させ、より発展的な内容を英語で理解する力をつける。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「読む」「書く」「聞く」「話す（やり取り）」「話す（発表）」の4技能5領域をバランスよく習得し、満遍なく伸ばすことを心掛ける。	英語の文構造を分析し、文法や語法を更に増強させて、より発展的な内容を英語で理解し、発表する力をつけていく。	必要に応じて日本語とすることで英語文化の背景を積極的に探究し、与えられた課題にとどまらず、様々な活動に前向きに取り組むことを促していく。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「や 」	話 「発 」	書					
A 単元 Lesson 1 【知識及び技能】 準動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 英語話者の和製英語に関する体験を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 言語と日本文化に触れる	・指導事項 英語話者の和製英語に関する体験を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①英語話者の和製英語に関する体験を読む。 ②和製英語をめぐる誤解についての会話を聞き取る。 ③和製英語の例とその適切な英訳について、話し合う。 ④和製英語の長所または短所について書く。	○	○	○	10
A 単元 Lesson 2 【知識及び技能】 現在完了、助動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 片付け専門家の考え方を学ぶ 【学びに向かう力、人間性等】 著名人の生き方に触れる	・指導事項 片付けの専門家の考え方を学ぶ ・教材 教科書、サブノート等 ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	○	○	①片付けの専門家”こんまり”さんの考え方について読む。 ②互いの部屋の状態についての会話を聞き取る。 ③自分が”ときめく”持ち物を紹介する。 ④自分が”ときめく”持ち物について書く。	○	○	○	10
1 定期考査								○	○		1
A 単元 Lesson 3	・指導事項						①壁画アーティストであるミヤザキケンスケ				

教科名	外国語（英語）	科目名	コミュニケーション英語Ⅲ
使用教科書・使用教材			
CROWN English CommunicationⅢ（三省堂） Cutting Edge Orange（エミル出版） 共通テストドリル英語リスニング10minutes（Z会） その他共通テスト対策教材			

学年	授業形態
3	必修

単位数	授業時数
4	156

学習目標	
------	--

授 業 内 容 の	学期	単元名・学習内容	学習方法・留意事項・具体的な学習目標等
	一 学 期	CROWN English CommunicationⅢ Lesson 1～8 Cutting Edge Orange Chapter 1～5 共通テスト対策（リーディング対策） 共通テスト対策（リスニング対策）	<ul style="list-style-type: none"> ・パラグラフの読み方、様々なディスコースマーカを知り、ポイントを突いた読み方を学習する。 ・高度な内容の英文を理解し、自分の力でまとめる練習をする。 ・共通テスト演習を通して、形式、時間配分、解き方に慣れる。
二 学 期	Cutting Edge Orange Chapter 7～16 共通テスト対策（リーディング対策） 共通テスト対策（リスニング対策）	<ul style="list-style-type: none"> ・高度な内容の英文を理解し、自分の力でまとめる練習をする。 ・大学入試に即した長文読解演習を通して、読解力を身につけるとともに、記述問題の解き方や解答力を身につける。 ・共通テスト演習を通して、形式、時間配分、解き方に慣れる。 	

概要	期		
	三学期	<p>共通テスト対策 国公立大学二次、私大入試対策</p>	<p>共通テスト対策などの大学入試対策を通して 実践力を身につける。</p>
評価の 観点と方法		<p>定期考査、課題、出席、学習への姿勢、等を、総合的に判断して、評価する。</p>	